

平成22年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧（平成22年10月22日現在）

課題(テーマ)名	実施期間	実施機関	担当部署(連絡先電話番号)	キーワード
自然環境保全基礎調査(植生調査)	昭和48年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	調査科 (0555-72-6033)	現存植生図、植生自然度、組成調査、優占種調査、環境省統一凡例、ALOS
自然環境保全基礎調査(特定哺乳類生息状況調査)	平成20年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	調査科 (0555-72-6033)	ヒグマ、ツキノワグマ、シカ、サル、イノシシ、全国個体数
自然環境保全基礎調査(自然環境概況調査)	平成19～22年度	環境省自然環境局生物多様性センター	調査科 (0555-72-6033)	全国植生概況図、リモートセンシング、MODIS、ALOS、IKONOS
鳥類標識調査	環境省事業としては昭和46年～	環境省自然環境局野生生物課及び生物多様性センター	調査科 (0555-72-6033)	鳥類、標識調査、バンディング、再捕獲、ステーション、金属足環、アトラス、山階鳥類研究所
海洋生物多様性情報整備及び保全戦略策定	平成20～22年度	環境省自然環境計画課及び生物多様性セン	調査科 (0555-72-6033)	海洋保護区、データベース、海洋自然環境情報図
いきものみつけ(市民参加型生きものしらべ)	平成20年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	調査科 (0555-72-6033)	地球温暖化、生物多様性、市民参加型生きもの調査、植物、昆虫、鳥類
国際連携による地球規模生物多様性モニタリング体制の構築支援 地球規模生物多様性モニタリング	平成21年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	調査科 (0555-72-6033)	国際連携、人材育成、生物多様性イベントリー、生物分類学キャパシティビルディング
モニタリングサイト1000高山帯調査	平成20年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	高山、風衝草原、雪田群落、ハイマツ、高山蝶、地球温暖化
モニタリングサイト1000森林・草原調査	平成16年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	森林、草原、樹木、毎木調査、リター、地表徘徊性甲虫、陸生鳥類
モニタリングサイト1000里地調査	平成16年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	里地里山、植物相、鳥類、ほ乳類、水環境、カヤネズミ、ホタル、カエル、モニタリング
モニタリングサイト1000陸水域調査	平成19年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	陸水域、湖沼、湿原、抽水植物、沈水植物、浮葉植物、魚類、底生生物
モニタリングサイト1000ガンカモ類調査	平成16年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	湖沼、ガンカモ類、個体数調査、モニタリング
モニタリングサイト1000沿岸域調査	平成16年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	沿岸域、磯、干潟、アマモ場、藻場、サンゴ礁、底生生物、海藻、海草、オニヒトデ、白化
モニタリングサイト1000シギ・チドリ類調査	平成16年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	干潟、シギ・チドリ類、個体数調査、モニタリング
モニタリングサイト1000ウミガメ調査	平成16年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	砂浜、アカウミガメ、アオウミガメ、タイマイ、上陸回数調査、産卵回数調査、モニタリング
モニタリングサイト1000海鳥調査	平成16年度～	環境省自然環境局生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	小島嶼、海洋、海鳥、個体数調査、繁殖数調査、モニタリング
ガンカモ類の生息調査	昭和45年度～	環境省自然環境局野生生物課及び生物多様性センター	生態系監視科 (0555-72-6033)	ガンカモ類、個体数調査、越冬期、冬季、渡来地、渡来数、生息状況、全都道府県
JaLTERデータベースの運用	平成22～23年度	国立環境研究所	国立環境研究所 地球環境データ データベース推進室 松永恒雄 (matsunag@nies.go.jp、029-850-2349)、 真板英一 (maita.eiichi@nies.go.jp)	データベース、JaLTER(日本長期生態系研究ネットワーク)、生態系、生物多様性
森林生態系炭素収支モニタリング	平成12年度～(継続中)	国立環境研究所	地球環境研究センター 陸域モニタリング 推進室 三枝信子 (n.saigusa@nies.go.jp、029-850-2517)	二酸化炭素収支、バイオマス、フェノロジー、AsiaFlux、JaLTER(日本長期生態系研究ネットワーク)、
絶滅危惧生物の遺伝資源・細胞等の保存に関する活動	期間設定無	国立環境研究所	環境研究基盤ラボ ナトリ 029-850-2294	絶滅危惧、鳥類、哺乳類、魚類、藻類、凍結保存、細胞培養、検疫、感染症対策
非意図的な随伴侵入生物の生態リスク評価と対策に関する研究	平成20～22年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター・主席研究員(室) (029-850-2480)	外来生物、特定外来生物、カエルツボカビ、アルゼンチンアリ、カワヒバリガイ
東京湾における底棲魚介類群集の動態に関する長期モニタリング	平成19～23年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター・主席研究員(室) (029-850-2522)	種組成、個体群豊度、現存量、生活史特性、栄養塩類、貧酸素水塊、重金属、化学物質
生物多様性と生態系機能の視点に基づく環境影響評価手法の開発	平成18～22年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター・生態系影響評価研究室 029-850-2471	生物多様性、生態系機能、環境影響評価手法

平成22年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成22年10月22日現在)

課題(テーマ)名	実施期間	実施機関	担当部署(連絡先電話番号)	キーワード
生態系評価・管理のための流域詳細情報の整備	平成18～22年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター・生態系影響評価研究室 029-850-2471	生態系評価、流域詳細情報
化学物質の定量的環境リスク評価と費用便益分析	平成18～22年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター・生態リスク評価研究室 029-850-2144	化学物質、定量的環境リスク評価、費用便益
国立環境研究所侵入生物データベース管理	平成18～22年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター・主席研究員(室) 029-850-2480	侵入生物、データベース
人為影響による海洋生態系変質に関する研究	平成18～22年度	国立環境研究所	水圏環境研究領域・海洋環境研究室 029-850-2508	人為影響、海洋生態系
クリーン開発メカニズム適用のためのパームオイル廃液(POME)の高効率の新規メタン発酵プロセスの創成「プロセスの安定化・効率化のための微生物群のコミュニティ解析・コントロール技術に関する研究」	平成20～22年度	国立環境研究所	水圏環境研究領域・水環境質研究室 029-850-2058	クリーン開発メカニズム、パームオイル廃液(POME)、メタン発酵
湖沼における有機物の循環と微生物生態系との相互作用に関する研究	平成20～23年度	国立環境研究所	水圏環境研究領域・湖沼環境研究室 029-850-2405	湖沼生態系、有機物、循環、微生物生態系、相互作用
湖沼において漸増する難分解性溶存有機物の特性・起源と物質収支	平成21年度～	国立環境研究所	水圏環境研究領域・湖沼環境研究室 029-850-2405	湖沼生態系、難分解性溶存有機物、物質収支
貧酸素水塊の形成機構と生物への影響評価に関する研究	平成19～22年度	国立環境研究所	水圏環境研究領域・海洋環境研究室 029-850-2394	貧酸素水塊、影響評価
干潟機能の高度化システムによる水環境改善及びCO2固定化技術の開発研究	平成20～22年度	国立環境研究所	水圏環境研究領域 029-850-2438	干潟、CO2固定化技術、水質改善
稀少な底生動物種を育むヨシ原の生態系機能と保全に関する研究	平成21年度～	国立環境研究所	水圏環境研究領域・海洋環境研究室 029-850-2590	底生生物、希少種、ヨシ原
水圏環境における微生物群集構造及び活性評価に関する基礎的研究	平成20～22年度	国立環境研究所	水圏環境研究領域・水環境質研究室 029-850-2487	微生物群集構造、水圏環境
土壌-植物系中におけるレア金属の挙動に関する研究	平成21年度～	国立環境研究所	水圏環境研究領域・土壌環境研究室 029-850-2413	レア金属、土壌環境
腸内細菌によるメチル水銀の分解機構の解明	平成21年度～	国立環境研究所	水圏環境研究領域・水環境質研究室 029-850-2326	腸内細菌、メチル水銀
微生物の環境利用およびその影響評価に関する研究	平成18～22年度	国立環境研究所	水圏環境研究領域・水環境質研究室 029-850-2407	微生物、環境利用、影響評価
島嶼河川に生息する底生動物の分類及び生態に関する研究	平成18～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2446	島嶼、島嶼河川、底生動物
マリモの遺伝的多様性と保全に関する研究	平成19～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生態遺伝研究室 029-850-2490	マリモ、遺伝、遺伝的多様性、保全
植物のオゾン被害とストレス診断に関する研究	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生理生態研究室 029-850-2391	オゾン、ストレス

平成22年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成22年10月22日現在)

課題(テーマ)名	実施期間	実施機関	担当部署(連絡先電話番号)	キーワード
オイル産生緑藻類 Botryococcus (ボトリオコッカス)高アルカリ株の高度利用技術(最適増殖・オイル生産に導く培養基盤技術と高度品種改良技術の開発)	平成20～25年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生態遺伝研究室 029-850-2490	オイル産生緑藻類、ボトリオコッカス、高アルカリ株、オイル生産、品種改良、藻類、培養
気温とオゾン濃度上昇が水稻の生産性におよぼす複合影響評価と適応方策に関する研究(3)高温・オゾン適応のための分子マーカーの探索とオゾンストレス診断アレイの開発	平成20～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生理生態研究室 029-850-2391	気温、オゾン、稲、影響評価、分子マーカー、ストレス診断
フローサイトメトリ分離細胞の全ゲノム増幅に基づく非培養海産微細藻のメタゲノムと分類	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・微生物生態研究室 029-850-2345	フローサイトメトリ分離細胞、ゲノム、ゲノム増幅、非培養海産微細藻、メタゲノム
生態系の融合による生物の相互侵入に弱い生態系の性質	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2443	生態系、生物侵入
藻類の収集・保存・提供・付加価値向上と品質管理体制整備	平成19～23年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・微生物生態研究室 029-850-2424	藻類、収集、保存、提供、付加価値、品質管理
シャジクモ類の生育の現状と衰退に及ぼす環境要因	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・微生物生態研究室 029-850-2424	シャジクモ類、環境要因
植物の環境ストレス影響評価とストレス応答機構の解明	平成20～24年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生理生態研究室 029-850-2445	環境ストレス、影響評価、ストレス応答機構
小笠原諸島における十脚目甲殻類のインベントリ作成および保全に関する基礎的研究	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2446	小笠原諸島、十脚目甲殻類、インベントリ、保全
淡水生物の個体群動態と繁殖に及ぼす化学物質の生態影響に関する基礎的研究	平成18～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2475	淡水生物、個体群動態、繁殖、化学物質、生態影響
重金属汚染土壌の修復を目的とした有用植物資源の活用に関する研究	平成20～23年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生態遺伝研究室 029-850-2466	重金属汚染、汚染土壌、有用植物資源
シロイヌナズナのエチレン合成酵素ACS6 遺伝子の発現制御に関する研究	平成20～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生態遺伝研究室 029-850-2466	シロイヌナズナ、エチレン、エチレン合成酵素、ACS6、遺伝子の発現制御
環境変動下における生態系とキーストーン種の挙動	平成18～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2470	環境変動、生態系、キーストーン種
遺伝子組換えダイズから野生種への遺伝子浸透に関する研究-雑種の適応度の解明	平成18～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生理生態研究室 029-850-2445	遺伝子組換えダイズ、遺伝子浸透、雑種、適応度
Apparent competition を利用した個体数制御	平成20～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2860	Apparent competition、個体数制御
アズキゾウムシの隠蔽種とボルバキアによる生殖隔離機構の解明	平成19～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2860	アズキゾウムシ、隠蔽種、ボルバキア、生殖隔離機構
都市の緑地間における蝶類相の比較と移動分散の実態解明	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2860	都市緑地、蝶、蝶類相、移動分散
ユスリカ相と長期・短期的環境変動の関連に関する基礎的研究	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・微生物生態研究室 029-850-2408	ユスリカ、環境変動

平成22年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧（平成22年10月22日現在）

課題(テーマ)名	実施期間	実施機関	担当部署(連絡先電話番号)	キーワード
時間・空間情報を統合した生物の絶滅リスク決定要因の解明	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2735	時間・空間情報、絶滅リスク
広域スケールでの土地利用の不均一性と生物の空間分布との関連の解明	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・個体群生態研究室 029-850-2735	土地利用、不均一性、空間分布
外来水生植物の侵入と定着に関する研究	平成20～24年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生態遺伝研究室 029-850-2533	外来生物、外来水生植物、侵入、定着
海草藻場における根圏環境の研究	平成19～22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生態遺伝研究室 029-850-2533	海草藻場、根圏環境
北岳における高山生態系の長期モニタリング	平成21年度～	国立環境研究所	生物圏環境研究領域・生理生態研究室 029-850-2494	北岳、山岳環境、高山生態系、モニタリング
鳥類卵母細胞の成熟、受精および発生に関する研究	平成22年度	国立環境研究所	環境研究基盤技術ラボトリー 生物資源研究室 029-850-2174	卵母細胞、成熟、受精、発生、培養、鳥類
霞ヶ浦におけるMicrocystisの増殖活性の履歴がbloom形成に及ぼす影響の解明	平成22年度	国立環境研究所	水土壌圏環境研究領域 水環境質研究室 029-850-2487	ミクロキスティス、霞ヶ浦、底泥、リボソームRNA 遺伝子、定量的PCR
野鳥に対するH5N1病原性評価のためのウイルス受容体および抗ウイルス因子解析	平成22年度	国立環境研究所	環境研究基盤技術ラボトリー 生物資源研究室 029-850-2498	抗ウイルス因子、ウイルス受容体、高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)
浮遊アオサによる極端な優占現象(グリーンタイド)が干潟の生態系機能へ及ぼす影響	平成22年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域 生態遺伝研究室 029-850-2533	グリーンタイド
フナ類の遺伝的個体群構造の解明と放流の遺伝的影響の評価	平成22～23年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域 個体群生態研究室 029-850-2087	フナ、遺伝子多様性、地域個体群、放流、遺伝的モニタリング、湖沼、ミトコンドリアDNA、ナマズ
海水温上昇に鋭敏に反応するサンゴ共生藻の探索	平成22～23年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域 微生物生態研究室 029-850-2345	温暖化影響、サンゴ、白化、共生藻、遺伝的多様性
亜鉛等重金属類の水生生物への複合毒性の評価	平成22～23年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域 個体群生態研究室 029-850-2475	亜鉛等重金属類の水生生物への複合毒性の評価
半乾燥地に生育する植物種の水ストレス耐性と水利用に関する研究	平成22～24年度	国立環境研究所	アジア自然共生研究グループ 主席研究員(室) 029-850-2451	環境制御実験、砂漠化回復、植物生長、生理生態反応、北東アジア乾性地域
摩周湖の透明度変化に関する物理・化学・生物学的要因解析	平成22～24年度	国立環境研究所	化学環境研究領域 無機環境計測研究室 029-850-2476	摩周湖、透明度
湖沼生態系の持続的管理手法の開発に関する研究	平成22～24年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター 生態リスク評価研究室 029-850-2144	湖沼生態系、持続的管理、生態影響評価
ブナ林生態系における生物・環境モニタリングシステムの構築	平成22～24年度	国立環境研究所	アジア自然共生研究グループ 主席研究員(室) 029-850-2451	オゾン、生物多様性、地球温暖化、ブナ林、モニタリング
長距離輸送大気汚染物質に起因する対流圏オゾンおよび酸性霧による森林影響	平成22～24年度	国立環境研究所	アジア自然共生研究グループ 主席研究員(室) 029-850-2451	オゾン、酸性霧、森林衰退、ダケカンバ、長距離輸送

平成22年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧（平成22年10月22日現在）

課題(テーマ)名	実施期間	実施機関	担当部署(連絡先電話番号)	キーワード
ニホンジカが南アルプス国立公園の自然植生に及ぼす影響とその対策に関する研究 分担(1)地域絶滅が危惧される植物種の保全技術の確立	平成22～24年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域 生理生態研究室 029-850-2494	キタダケソウ、南アルプス、ニホンジカ
貧酸素水塊が底棲生物に及ぼす影響評価手法と底層DO目標の達成度評価手法の開発に関する研究	平成22～24年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター 主席研究員(室) 029-850-2522	貧酸素水塊、底棲生物、初期生活史、底層溶存酸素濃度、環境基準、モニタリング、統計手法
メタ個体群の空間構造に不確実性をもつ外来種の最適管理戦略	平成22～24年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター 生態リスク評価研究室 029-850-2761	メタ個体群、インフォメーションギャップ、外来種管理、最適化、不確実性、接続性
陸水中におけるカルシウムの化学形態が森林生態系の物質循環におよぼす影響	平成22～24年度	国立環境研究所	水圏環境研究領域 土壌環境研究室 029-850-2440	有機錯体カルシウム、環境分析
食物網構造をベイズ推定する安定同位体混合モデルの開発と検証	平成22～24年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域 個体群生態研究室 029-850-2735	生態系機能、生物多様性、群集生態学、安定同位体
海洋島における外来生物の駆除が生態系の物質循環に与えるインパクト	平成22～24年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域 個体群生態研究室 029-850-2443	外来種、物質循環、生態系モデル
生物多様性の保全をめざす広域的土地利用の最適化ツールの開発	平成22～25年度	国立環境研究所	生物圏環境研究領域 個体群生態研究室 029-850-2735	生物多様性評価、マクロエコロジー、保全生態学、土地利用計画、最適化
侵略的外来種アルゼンチンアリにおけるスーパーコロニーの進化と維持機構の解明	平成22～25年度	国立環境研究所	環境リスク研究センター 主席研究員(室) 029-850-2480	外来種、保全生態学
造礁性イシサンゴ類の分子系統および化石と現世の形態多様性に基づく分類体系の再構築	平成22～26年度	国立環境研究所	球環境研究センター 衛星観測研究室 029-850-2477	造礁性イシサンゴ類、分類体系
希少植物の保護と増殖に関する研究	平成19年度～	岩手県環境保健研究センター	地球科学部 (019-656-5672)	希少植物、自生地、アツモリソウ、ムラサキ、レッドデータブック、増殖
遺伝子解析法を用いたツキノワグマのモニタリング調査手法の開発	平成19年度～	岩手県環境保健研究センター	地球科学部 (019-656-5672)	ヘアトラップ法、体毛、特定計画、個体識別、DNA
イヌワシ及び希少鳥類の保全手法の検討	平成18～22年度	岩手県環境保健研究センター	地球科学部 (019-656-5672)	繁殖成功率、間伐、絶滅危惧種、採餌環境
ゴマシジミの保全に関する研究	平成22年度	岩手県環境保健研究センター	地球科学部 (019-656-5672)	ゴマシジミ、県条例指定種、レッドデータブック
群馬県吾妻郡長野原町吾妻川流域調査	平成20～22年度	群馬県立自然史博物館	学芸係 (0274-60-1200)	動植物、地質、岩石
哺乳類生息状況調査	平成17年度～	群馬県環境森林部自然環境課、群馬県立自然史博物館	群馬県立自然史博物館 (0274-60-1200)	ツキノワグマ、シカ、サル、イノシシ、アライグマ
希少生物の遺伝的多様性評価ムサントミヨDNAマーカー開発	平成20～22年度	埼玉県環境科学国際センター	自然環境担当 (0480-73-8331)	ムサントミヨ、希少生物、遺伝的多様性、DNAマーカー
自然環境データベースのGISによる構築・運用ー自然環境変遷の把握とその影響ー	平成22～24年度	埼玉県環境科学国際センター	温暖化対策担当 (0480-73-8331)	GIS、データベース、土地利用変遷、リモートセンシング
生命(いのち)のにぎわい調査団	平成20年度～	千葉県生物多様性センター	(043-265-3601)	生物多様性、市民参加型生きもの調査、生息報告、季節報告、ほ乳類、鳥類、両生類、植物
生物多様性地理情報システムの構築及びデータ整備	平成18年度～	千葉県生物多様性センター	(043-265-3601)	生物分布情報、三次メッシュ、生物多様性評価、データベース
獣害防止のための林縁管理モデル開発研究	平成21～22年度	千葉県生物多様性センター	(043-265-3601)	シカ、サル、イノシシ、農作物被害、バッファゾーン
生物多様性モニタリング・モデル事業	平成21年度～	千葉県生物多様性センター	(043-265-3601)	ほ乳類、カメラトラップ、市民参加
丹沢ブナ林等の衰退原因の解明と再生技術の開発	平成19～23年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	丹沢、ブナ、衰退、オゾン、大気汚染、ブナハバチ
希少動植物の保護増殖技術に関する研究	平成19～23年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	丹沢、希少種、ニホンジカ、植生保護柵
外来植物の管理と在来種による緑化技術の開発	平成20～23年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	緑化、法面、牧草、オオハンゴンソウ、箱根

平成22年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧（平成22年10月22日現在）

課題(テーマ)名	実施期間	実施機関	担当部署(連絡先電話番号)	キーワード
森林の水源かん養機能保全に関する研究開発	平成14年度～	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	土砂流出、量水堤、森林整備、水源の森
森林吸収源計測・活用体制効果検証事業	平成18～22年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	森林吸収量、炭素、蓄積、林野庁、京都議定書
花粉のないスギ・ヒノキ実用化プロジェクト研究	平成17～22年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	無花粉スギ、無花粉ヒノキ、閉鎖系採種圃
スギ・ヒノキ花粉発生源調査	平成21～23年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	スギ、雄花、目視、飛散予測、花粉
スギ・ヒノキ穿孔性害虫材の利用技術に関する研究	平成23～24年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	スギアカネトラカミキリ、とびぐされ、腐朽、材質強度
中山間地域を活性化する特用林産物の生産技術開発	平成18～22年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	きのこ、ヤナギマツタケ、競争的資金
二ホンジカの効果的な管理技術の開発	平成22～23年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	丹沢、二ホンジカ、個体数管理
花粉症対策ヒノキ・スギ品種の普及拡大技術開発	平成21～24年度	神奈川県自然環境保全センター	研究連携課 (046-248-0321)	スギ、雄花、無花粉、飛散予測、花粉
重要生態系監視地域モニタリング推進事業 (モニタリングサイト1000)高山帯調査事業費	平成21年度～	石川県白山自然保護センター	研究普及担当 (076-255-5321)	高山帯、永久方形区での植生調査、温度測定、ハイマツ成長量調査、開花状況調査
白山自然史資料整備費	平成21～23年度	石川県白山自然保護センター	研究普及担当 (076-255-5321)	動植物・地質・民具の標本・資料のデータベース化、動植物分布情報等地理情報データ整理
二ホンザルモニタリング調査事業	平成19～23年度	石川県白山自然保護センター	研究普及担当 (076-255-5321)	生息状況(季節移動、群れ、個体数、繁殖)、年齢査定
人と野生鳥獣との共生推進事業費	平成17年度～	石川県白山自然保護センター	研究普及担当 (076-255-5321)	クマ・イノシシの生態・分布状況、クマのエサ資源、捕獲個体
温暖化に伴う野生動物分布拡大予測と対策	平成20～24年度	石川県白山自然保護センター	研究普及担当 (076-255-5321)	イノシシの分布拡大・被害の実態把握、分布拡大予測
石川の種の保存推進事業	平成20～24年度	石川県白山自然保護センター	研究普及担当 (076-255-5321)	県指定野生植物種(オキナグサ・サドクマユリ)
砂浜海岸モニタリング調査	平成11年度～	石川県のと海洋ふれあいセンター	普及課(0768-74-1919)	石川県、海岸改変、波打ち帯、砂粒度
砂浜海岸の底生動物モニタリング調査	平成19年度～	石川県のと海洋ふれあいセンター	普及課(0768-74-1919)	石川県、波打ち帯、底生動物、生息状況
岩礁海岸モニタリング調査	平成20年度～	石川県のと海洋ふれあいセンター	普及課(0768-74-1919)	石川県、海岸改変、潮間帯、動植物、生息状況
九十九湾周辺における気象と水質	平成6年度～	石川県のと海洋ふれあいセンター	普及課(0768-74-1919)	石川県、九十九湾、気象・水質、定期観測
石川県立自然史資料館周辺自然史総合調査	平成20年度～	石川県立自然史資料館	館長 (076-229-3450)	エコミュージアム、植物相、植生相、動物相、気候、地質、人間活動
石川県立自然史資料館長中期調査研究計画策定事業	平成21年度～	石川県立自然史資料館	館長 (076-229-3450)	自然史GIS、植物相、動物相、生活環、植生相、地理分布、気候、地質
石川県立自然史資料館標本等整理事業	平成21年度～	石川県立自然史資料館	植物、動物、各領域責任者(076-229-3450)	標本収集、標本整理、データベース作成運用
石川県希少野生動物モニタリング調査(石川県補助)	平成21年度～	石川県自然史センター(石川県立自然史資料館)	石川県自然史センター専務理事 (076-229-3450)	希少野生動物、現地調査、GIS化、生態調査、保全方法、
石川県における草本植物の分布に関する研究	平成21年度～	石川県地域植物研究会(石川県自然史センター)(石川県立自然史資料館)	石川県自然史センター専務理事 (076-229-3450)	石川県、草本植物、植物地理学的研究、GIS化
加賀藩主前田家墓所動物活動調査(金沢市埋蔵文化センター委託)	平成22年度	石川県自然史センター(石川県立自然史資料館)	館長 (076-229-3450)	動物種特定、巣穴規模把握調査、目視による定期観察、自動写真撮影、工業用内視鏡による計測
特定鳥獣(ツキノワグマ)保護管理計画策定事業:ドングリ類の豊凶	平成20年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	ツキノワグマ、特定管理計画、ブナ科、堅果、豊凶
鳥獣害のない里づくり推進事業:有害鳥獣の分布等の情報収集・分析	平成16年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	二ホンジカ、イノシシ、鳥獣害、鳥獣関係統計、GIS
里地里山保全活用推進事業:地域計画作成・保全活動支援	平成20年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	里地里山、保全、地域連携、地元学、普及啓発
外来魚防除対策事業:ため池での外来魚防除指導・支援	平成20年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	里地里山、ブラックバス、ブルーギル、ため池、普及啓発
生き物百葉箱推進事業	平成21年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	自然再生、環境教育、モニタリング
鳥類生息調査事業:渡り鳥保全調査	昭和55年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	鳥獣保護区、渡り鳥、モニタリング、個体数調査
鳥類生息調査事業:ガンカモ科鳥類生息調査	昭和48年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	鳥獣保護区、渡り鳥、モニタリング、ガンカモ科、個体数調査
鳥類生息調査事業:カワウ生息調査	平成19年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	カワウ、モニタリング、個体数調査
野生生物同定調査事業:自然観察の森周辺環境調査	平成2年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	植生、鳥類、昆虫類、哺乳類、生物多様性

平成22年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧（平成22年10月22日現在）

課題(テーマ)名	実施期間	実施機関	担当部署(連絡先電話番号)	キーワード
生物の空間分布予測モデルにもとづいた自然再生適地の抽出と市民参加による検証	平成20年度～	福井県自然保護センター	0779-67-1655	自然再生、市民参加、里山、生物多様性
三方湖周辺のふゆみずたんぼに飛来するハクチョウ類調査	平成18年度～	福井県海浜自然センター	0770-46-1101	三方湖、ふゆみずたんぼ、ハクチョウ
三方湖周辺における水田魚道の設置と効果の検証	平成21年度～	福井県海浜自然センター	0770-46-1101	三方湖、水田魚道
三方湖における効果的な外来魚駆除方法に関する研究	平成22年度～	福井県海浜自然センター	0770-46-1101	三方湖、外来魚、ブラックバス、ブルーギル、駆除
外来魚防除対策事業:ため池での外来魚防除指導・支援	平成20年度～	福井県海浜自然センター	0770-46-1101	里地里山、ブラックバス、ブルーギル、ため池、普及啓発
富士山における環境指標生物を対象にした保全生物学的研究	平成19～24年度	山梨県環境科学研究所	動物生態学研究室(0555-72-6193)	富士山、環境指標生物、多様性保全、絶滅危惧種
富士山五合目樹木限界の生態系に攪乱が及ぼす影響の評価に関する研究	平成19～24年度	山梨県環境科学研究所	植物生態学研究室(0555-72-6193)	富士山、樹木限界、攪乱、影響評価
山梨県内の湖沼堆積物に記録された環境情報の時空分析	平成19～23年度	山梨県環境科学研究所	地球科学研究室(0555-72-6194)	湖沼堆積物、環境情報、時空分析
中山間地域における交流型地域環境資源管理システムの構築に関する研究	平成19～23年度	山梨県環境科学研究所	人類生態学研究室(0555-72-6198)	中山間地域、環境資源管理システム
山梨県RDB登録昆虫類の分布・生息環境モニタリングと保護・保全に関する研究	平成19～23年度	山梨県環境科学研究所	動物生態学研究室(0555-72-6190)	山梨県レッドリスト種、生息地保全、モニタリング
青木ヶ原樹海及びその周辺地域における植物群落構造の解明研究	平成21～24年度	山梨県環境科学研究所	植物生態学研究室(0555-72-6193)	青木ヶ原樹海、群落構造
山梨県内の地下水の保全と管理に関する研究	平成19～23年度	山梨県環境科学研究所	地球科学研究室(0555-72-6194)	地下水、保全、管理手法
衛星リモートセンシングによる地域環境の評価に関する研究	平成19～23年度	山梨県環境科学研究所	環境計画学研究室(0555-72-6187)	リモートセンシング、地域環境評価
県内の耕作放棄地の省力的な管理手法に関する研究	平成22～23年度	山梨県環境科学研究所	環境計画学研究室(0555-72-6188)	山梨県、耕作放棄地、管理手法、復元
野生動物被害防除技術の効果と影響	平成22～25年度	山梨県環境科学研究所	動物生態学研究室(0555-72-6191)	野生動物、被害対策、モンキードッグ
遷移過程における草原性植物の種多様性と機能群の空間分布に関する研究	平成22～26年度	山梨県環境科学研究所	植物生態学研究室(0555-72-6192)	半自然草原、生態遷移、機能群、種多様性
富士火山北麓における地下水変動観測と地層の水理特性に関する研究	平成22～27年度	山梨県環境科学研究所	地球科学研究室(0555-72-6195)	富士山、地下水、水理特性、モニタリング
長野県の希少野生動植物と生物多様性に関する調査研究	平成21年度～	長野県環境保全研究所	自然環境部(0260239-1031)	希少野生動植物、レッドデータブック、生物多様性、長野県
外来生物のモニタリングと対策に関する調査研究	平成21年度～	長野県環境保全研究所	自然環境部(0260239-1031)	外来生物、特定外来生物、長野県
カワウ及びサギ類等魚食性鳥類の県内における生息状況の調査研究	平成20～22年度	長野県環境保全研究所	自然環境部(0260239-1031)	カワウ、アオサギ、カワアイサ、魚食性鳥類、長野県
野生動物の保護管理に関する研究及び被害対策の普及啓発	平成19～22年度	長野県環境保全研究所	自然環境部(0260239-1031)	ツキノワグマ、ニホンザル、カモシカ、ニホンジカ、イノシシ、保護管理計画、長野県
山岳地における植生再生に関する調査研究	平成19～22年度	長野県環境保全研究所	自然環境部(0260239-1031)	高山植生、高山植物、植生再生、美ヶ原、苗場山・天狗原湿原、長野県
県環境防災基礎情報整備事業(新板長野県地質図作成)	平成18～22年度	長野県環境保全研究所	自然環境部(0260239-1031)	地質図、防災、長野県
希少猛禽類の保護・保全に関する研究	平成17～22年度	長野県環境保全研究所	自然環境部(0260239-1031)	猛禽類、イヌワシ、クマタカ、ハチクマ、サシバ、オオタカ、素即情報、テレメトリー調査、長野県
野生鳥獣の生態と保護管理に関する調査研究及び被害対策の普及	平成22～25年	長野県環境保全研究所	自然環境部(026-239-1031)	ツキノワグマ、ニホンザル、カモシカ、ニホンジカ、イノシシ、保護管理計画、長野県
長野県の地学・地文遺産の活用とエコツーリズムに関する調査研究	平成22～25年	長野県環境保全研究所	自然環境部(026-239-1031)	エコツーリズム、地学、地文、地域遺産、保全、長野県
高山と高原の自然再生に関する調査研究	平成22～24年	長野県環境保全研究所	自然環境部(026-239-1031)	高山植生、高山植物、植生再生、八方尾根、乗鞍岳、美ヶ原、霧ヶ峰、苗場山、長
長野県における温暖化影響評価及び適応策立案手法の開発に関する研究(信州クールアース推進調	平成22～26年	長野県環境保全研究所	自然環境部(026-239-1031)	地球温暖化影響、気候変動、脆弱性、適応策、市民参加型モニタリング、ライチョウ、訪花性昆虫、ハイマツ、イワナ、気象、
日本列島における人間-自然相互関係の歴史的・文化的研究(マルハナバチ-植物共生系の成立過程及び人による土地利用との関係の	平成18～22年度	長野県環境保全研究所(共同研究 代表:総合地球環境学研究所)	自然環境部(0260239-1031)	マルハナバチ、半自然草原、黒色土、長野県
地球温暖化による自然環境への影響把握のためのモニタリング調査	平成20～22年度	長野県環境保全研究所	循環型社会部(0260239-1031)	地球温暖化、植物、鳥類、昆虫類、高山植物、気象、残雪

平成22年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧(平成22年10月22日現在)

課題(テーマ)名	実施期間	実施機関	担当部署(連絡先電話番号)	キーワード
絶滅寸前種等調査	平成22年度～	愛知県環境調査センター	企画情報部(052-910-5489)	絶滅寸前種、生息生育情報
鳥類定点調査	平成22年度～	愛知県環境調査センター	企画情報部(052-910-5489)	定点調査、個体数調査
ガンカモ類生息調査	平成22年度～	愛知県環境調査センター	企画情報部(052-910-5489)	ガンカモ類、個体数調査
水辺地域の生物の多様性に関する研究	平成20年度～	名古屋市環境科学研究所	水質部(052-692-8481)	ため池、周辺環境、水生生物、昆虫、プランクトン
市内河川等生物調査	昭和56年度～(隔年)	名古屋市環境科学研究所	水質部(052-692-8481)	河川、ため池、底生生物、魚類、付着藻類
生物多様性の保全に関する研究(市内希少生物種の保全)	平成22年度～	名古屋市環境科学研究所	水質部(052-692-8481)	希少生物、保全、レッドリスト
琵琶湖の低酸素化の実態把握および北湖生態系に与える影響の把握に関する解析モニタリング	平成20～22年度	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター	総合解析部門・環境監視部門(077-526-4800)	湖底、酸素低下、微生物、無脊椎動物
内部負荷による湖内水質変動の解析および生態系保全に向けた水質管理に関する政策課題研究	平成19～22年度	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター	総合解析部門(077-526-4800)	湖沼、長期データ、食物網構造、基礎生産
湖岸生態系の保全・修復および管理に関する政策課題研究	平成19～22年度	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター	総合解析部門(077-526-4800)	湖岸、生態系保全、希少種、湖岸植生、水生昆虫、水鳥、侵略的外来生物
プランクトン調査	昭和54年度～	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター	環境監視研究部門 生物圏担当(077-526-4288)	湖沼、植物プランクトン、動物プランクトン、細胞数、個体数調査、モニタリング
獣害に強い集落づくり支援	平成19年度～	兵庫県森林動物研究センター	研究部(0795-80-5500(代表))	集落環境調査、集落環境整備、獣害対策マニュアル
人と野生動物の共生を実現するための森林の整備と管理に関する研究	平成17年度～	兵庫県森林動物研究センター	研究部(0795-80-5500(代表))	ニホンジカ、森林衰退状況、不嗜好性植物、森林更新、森林機能保全、生物多様性、獣害防除
農林業や生活への被害の大きな野生動物の保安全管理手法の開発(1)基礎データの収集と整理	平成11年度～	兵庫県森林動物研究センター	研究部(0795-80-5500(代表))	野生動物分布、被害状況、アンケート調査、捕獲状況調査、豊凶状況調査
農林業や生活への被害の大きな野生動物の保安全管理手法の開発(2)ニホンジカの順応的管理体制の	平成11年度～	兵庫県森林動物研究センター	研究部(0795-80-5500(代表))	ニホンジカ、個体群動態、被害動態、個体数推定、季節的分布動向、糞塊密度調査、個体分析、テレメトリー調査
農林業や生活への被害の大きな野生動物の保安全管理手法の開発(3)イノシシの被害対策と適正管理	平成19年度～	兵庫県森林動物研究センター	研究部(0795-80-5500(代表))	個体分析、個体数管理手法、テレメトリー調査、個体群動態・被害動態予測、活用
農林業や生活への被害の大きな野生動物の保安全管理手法の開発(4)ニホンザルに対する総合的被害管理手法の開発	平成16年度～	兵庫県森林動物研究センター	研究部(0795-80-5500(代表))	個体群管理手法、テレメトリー調査、集落出没抑制手法、DNA解析
農林業や生活への被害の大きな野生動物の保安全管理手法の開発(5)ツキノワグマの出没危機管理体制の構築	平成19年度～	兵庫県森林動物研究センター	研究部(0795-80-5500(代表))	出没危険地域予測、個体群動向の把握、出没対策、DNA解析、学習放獣効果検証
農林業や生活への被害の大きな野生動物の保安全管理手法の開発(6)外来生物対策	平成15年度～	兵庫県森林動物研究センター	研究部(0795-80-5500(代表))	ヌートリア、アライグマ、テレメトリー調査、個体群パラメータ、生息・被害動向
農林業や生活への被害の大きな野生動物の保安全管理手法の開発(7)共通項目	平成19年度～	兵庫県森林動物研究センター	研究部(0795-80-5500(代表))	希少種保全、感染症サーベイランス、感染症防止対策マニュアル
中海におけるサルボウ場の再生に関する研究	平成21～23年度	鳥取県衛生環境研究所	水環境室(0858-35-5417)	中海、サルボウ、再生、生息環境
生態系に視点を置いた湖山池の汚濁機構の究明に関する研究	平成22～23年度	鳥取県衛生環境研究所	水環境室(0858-35-5417)	生態系、湖山池、汚濁機構
中海におけるコアマモ場の再生方法に関する研究	平成22～23年度	鳥取県衛生環境研究所	水環境室(0858-35-5417)	中海、コアマモ、再生
ふれあいの里奥出雲公園生物調査	平成20年度～	島根県立三瓶自然館(財団法人しまね自然と環境財団)	学芸課(0854-86-0500)	植生、鳥類、昆虫類、ほ乳類
希少鳥類の繁殖状況調査	平成20年度～	島根県立三瓶自然館(財団法人しまね自然と環境財団)	学芸課(0854-86-0500)	希少鳥類、繁殖
草原性植物の管理と保全、野外展示物としての管理手法の検討	平成21年度～	島根県立三瓶自然館(財団法人しまね自然と環境財団)	学芸課(0854-86-0500)	草原性植物、絶滅危惧種、草原管理
ダイコクコガネのモニタリング調査	平成20年度～	島根県立三瓶自然館(財団法人しまね自然と環境財団)	学芸課(0854-86-0500)	希少昆虫、生息状況、モニタリング
赤名湿地における動植物調査	平成20年度～	島根県立三瓶自然館(財団法人しまね自然と環境財団)	学芸課(0854-86-0500)	自然環境保全地域、湿地、絶滅危惧種
三瓶自然館野外観察コーナーにおける鳥類出現状況調査	平成22年度～	島根県立三瓶自然館(財団法人しまね自然と環境財団)	学芸課(0854-86-0500)	三瓶自然館、野外観察コーナー

平成22年度にNORNAC構成機関が実施する自然系調査研究活動の一覧（平成22年10月22日現在）

課題(テーマ)名	実施期間	実施機関	担当部署(連絡先電話番号)	キーワード
三瓶山北の原におけるチョウ類調査	平成22年度～	島根県立三瓶自然館(財団法人しまね自然と環境財団)	学芸課(0854-86-0500)	三瓶山、チョウ
島根県で新種発見されたゲンセイ調査	平成22年度～	島根県立三瓶自然館(財団法人しまね自然と環境財団)	学芸課(0854-86-0500)	クロゲンセイ、新種昆虫
全国一斉樹木フェノロジー調査	平成22年度～	島根県立三瓶自然館(財団法人しまね自然と環境財団)	学芸課(0854-86-0500)	樹木、フェノロジー
ブナ調査	平成17年度～	岡山県自然保護センター	(0869-88-1190)	ブナ林、毎木調査、実生、更新、モニタリング
湿原保全活動	平成16年度～	岡山県自然保護センター	(0869-88-1190)	湿原、再生、動植物の保護活動
フサヒゲルリカミキリ調査	平成16年度～	岡山県自然保護センター	(0869-88-1190)	採草地、希少動植物、生活史
住民参加による干潟環境改善手法の検討	平成22年度～	山口県環境保健センター	環境科学部(083-924-3670)	干潟、底生生物、生息環境
ニッポンバラタナゴの保護	平成17年度～	香川県みどり保全課及び香川県環境保健研究センター	自然環境(087-825-0401)	ニッポンバラタナゴ、遺伝子解析 亜種判別
カンカケイニラの保護増殖	平成19年度～	香川県みどり保全課及び香川県環境保健研究センター	自然環境(087-825-0401)	カンカケイニラ、人工増殖栽培試験
有機栽培圃場の生物多様性調査	平成21年度～	愛媛県立衛生環境研究所	環境研究課環境科学室生物環境科	水稲、有機農業、水生生物、個体数調査、モニタリング
生態系に優しい水田簡易管理手法の検討	平成21～22年度	愛媛県立衛生環境研究所	環境研究課環境科学室生物環境科	水田、水路、休耕田、湛水、水生生物、個体数調査
モニタリングサイト1000里地調査	平成20年度～	愛媛県立衛生環境研究所	環境研究課環境科学室生物環境科	里地里山、水環境、モニタリング
特定外来生物ブラジルチドメグサ及びミズヒマワリの防除に関する研究	平成21～23年度	福岡県保健環境研究所	環境生物課(092-921-9951)	特定外来生物、外来植物、ブラジルチドメグサ、ミズヒマワリ、防除
オゾンによる植物被害とその分子メカニズムに関する研究	平成21～23年度	福岡県保健環境研究所	環境生物課(092-921-9951)	オゾン、植物被害、ストレス応答、遺伝子発現
底生生物調査	平成4年度～	福岡市保健環境研究所	環境科学課(092-831-0697)	底生動物、環境評価、福岡市内の河川
県央調査(動物) 県央の動物	平成19～22年度	宮崎県総合博物館	動物部門(0985-24-2071)	ほ乳類、鳥類、は虫類、両生類、淡水魚類、昆虫類、陸産貝類、底生動物
県央調査(植物) 米良の植物	平成19～22年度	宮崎県総合博物館	植物部門(0985-24-2071)	米良地方の維管束植物、悉皆調査
県央調査(地質) 宮崎層群より産出する化石について	平成19～22年度	宮崎県総合博物館	地質部門(0985-24-2071)	宮崎層群、サンゴやハシナガンデガイ、文献調査や現地調査